

新潟大学 遺伝子倫理審査委員会 情報公開文書

① 研究課題名	日本人リファレンスパネルを用いたゲノムデータ補完解析
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：バイオバンクジャパンに登録された検体。対象期間：2003-2007 年。本課題は新規課題である。
③ オプトアウトの概要	本研究ではバイオバンクジャパンでリクルートされた検体の電子データを扱うため、新潟大学ではバイオバンクジャパンでのオプトアウトにより同意撤回されたデータを除外して用いる。
④ 申請番号	G2024-0006
⑤ 研究の目的・意義	個人が有するゲノム上の一塩基レベルの違いを一塩基多型（SNP）と呼びます。SNP を解析するために用いられる SNP アレイでは所々の情報が歯抜けになっているため、参照となるデータを参考に測定できなかった SNP を補完することができます。本研究ではバイオバンクジャパンプロジェクトに参加されたご検体の参照ゲノムデータを用い、SNP の補完解析を行います。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年04月24日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	本研究ではバイオバンクジャパンと呼ばれる日本の研究プロジェクトに参加した 1,037 人の方々の遺伝子情報を用い研究を行います。参照データに用いるだけですので、個人を特定できるような遺伝子情報などは開示しません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	本研究では遺伝子情報に関する情報を扱います。
⑨ 利用する者の範囲	新潟大学で遺伝子解析情報や臨床情報を利用いたします。 新潟大学・脳研究所・遺伝子機能解析学分野 菊地正隆
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平
⑪ お問い合わせ先	本研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学・脳研究所・遺伝子機能解析学分野 氏名：菊地正隆 Tel：025-227-2344 E-mail：kikuchi@bri.niigata-u.ac.jp